

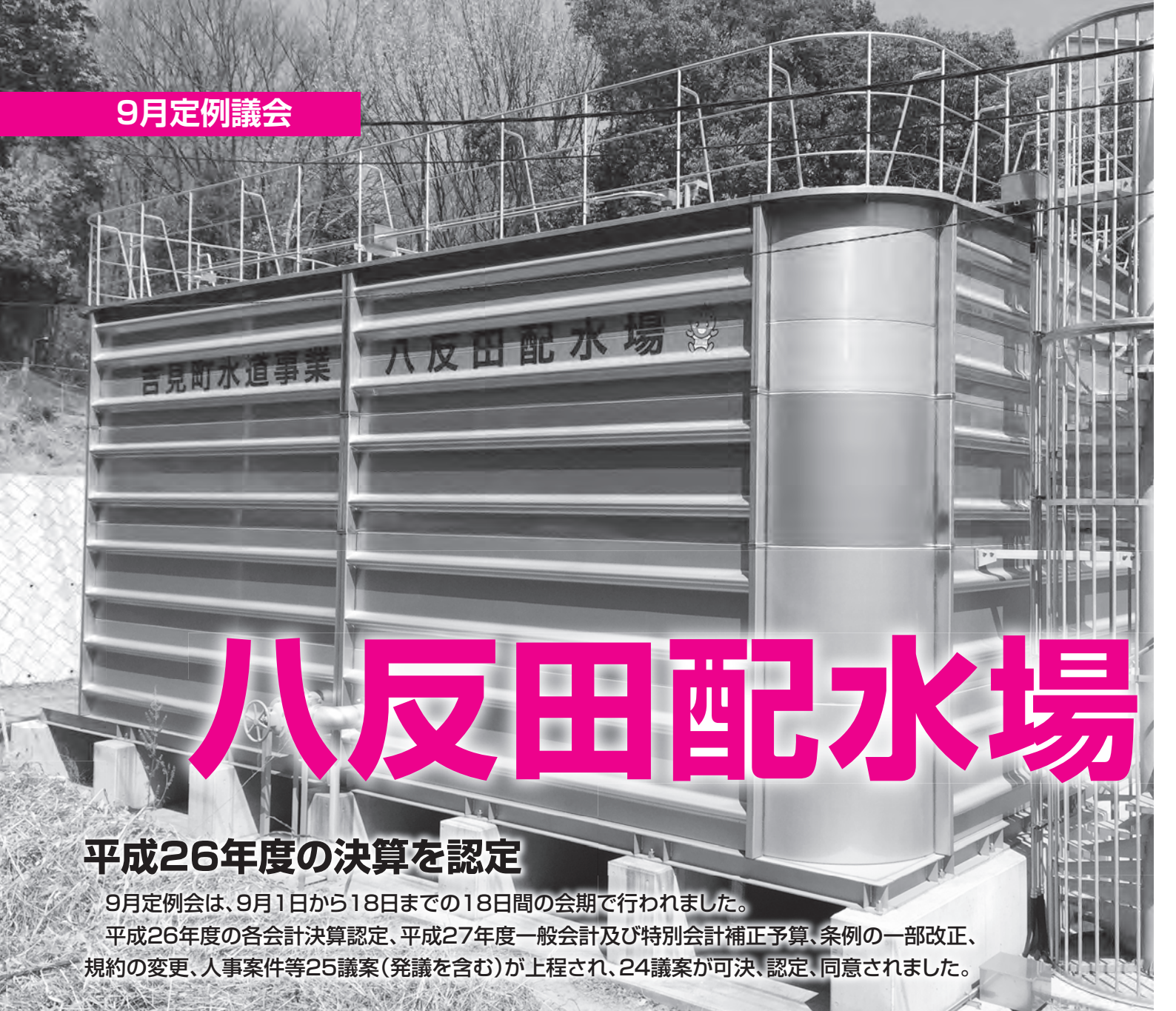
# よしみ

議会だより

平成27年  
9月定例議会

- 平成26年度決算 P 2 ~
- 議案審議結果 P 4 ~
- 一般質問に11名登壇 P12~

この議会だよりは再生紙を使用しています。



# 八反田配水場

## 平成26年度の決算を認定

9月定例会は、9月1日から18日までの18日間の会期で行われました。

平成26年度の各会計決算認定、平成27年度一般会計及び特別会計補正予算、条例の一部改正、規約の変更、人事案件等25議案(発議を含む)が上程され、24議案が可決、認定、同意されました。

### 平成26年度一般会計決算収支状況

その他 2.40億(3.40%)

分担金及び負担金 1.08億(1.53%)

地方譲与税 1.22億(1.74%)

地方消費税交付金 2.07億(2.94%)

諸収入 2.58億(3.66%)

県支出金 4.47億(6.34%)

繰越金 4.51億(6.40%)

国庫支出金 5.42億(7.68%)

町債 7.49億(10.61%)

地方交付税 14.69億(20.82%)

一般会計  
歳入

町税 24.60億(34.88%)

労働費 0.03億(0.04%)

商工費 0.59億(0.89%)

災害復旧費 0.64億(0.97%)

議会費 1.02億(1.55%)

諸支出金 1.75億(2.66%)

消防費 3.74億(5.68%)

衛生費 3.88億(5.90%)

土木費 4.94億(7.51%)

農林水産業費 5.01億(7.61%)

一般会計  
歳出

民生費 18.34億(27.85%)

教育費 8.92億(13.55%)

総務費 8.77億(13.32%)

公債費 8.21億(12.47%)



# とアクセス道路の完成

西吉見地内

## 各種会計決算収支状況

会計名		歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
一般会計		70億5272万3439円	65億8449万 737円	4億6823万2702円
特別会計	国民健康保険特別会計	28億5482万6970円	25億8389万4196円	2億7093万2774円
	後期高齢者医療特別会計	1億4644万5067円	1億4381万9937円	262万5130円
	介護保険特別会計	13億2354万7932円	12億7037万4659円	5317万3273円
	百穴管理特別会計	2269万6401円	1252万6578円	1016万9823円
	下水道事業特別会計	4億9275万6098円	4億5767万7170円	3507万8928円
	農業集落排水事業特別会計	3億1369万4695円	2億9814万5376円	1554万9319円
	公設浄化槽事業特別会計	1332万9915円	1158万7607円	174万2308円

### 水道事業会計

#### 収益的収入及び支出

収入 6億9763万6534円  
支出 6億 896万8567円

#### 資本的収入及び支出

収入 8610万6941円  
支出 6億1906万6964円

※収入不足については、損益勘定留保金などにより補てんしました。

# 主/な/議/案/の/内/容

※質疑等があった議案を掲載しています。

## ■議案第50号 吉見町個人情報保護条例の一部を改正する条例

**内容** 国の法律(マイナンバー制度)の施行による、保有特定個人情報の利用や提供の制限、開示請求等の変更・新設。

### 主な質疑

**問**

個人情報の流出を防げるのか。

**答**

最新のセキュリティー対策を行う準備をしている。

議員

提出者

### 反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

マイナンバーの厳格な管理は、民間事業所にも求められるが、外国では事業所内から悪用されている。条例改正を行っても、個人情報の流出を防ぐことはできないため、10月からの施行は認められない。

議員

神田 隆議員

### 賛成討論

外部不正アクセスには、機関ネットワークと情報ネットワークの分離ができており、情報漏えいはないと考える。

議員

## ■議案第51号 吉見町事務手数料条例の一部を改正する条例

**内容** 国の法律(マイナンバー制度)の施行による、手続きに関する手数料の設定など。

### 主な質疑

**問**

再発行時のなりすまし発行が心配だが。

**答**

本人確認を徹底する。顔写真付きなら1点、それ以外は2点の提示を求める。個人番号や住民事項の聞き取りも行う。

**問**

国から示された事務対応マニュアルに指示待ち事項はあるか。

**答**

個人番号の聞き取りができない時、住民事項だけで足りるのかが、指示されていない。

**問**

カードの有効期限は。

**答**

20歳未満は、5回目の誕生日まで。20歳以上は、10年。

**問**

有効期限が切れた時の取り扱い。

**答**

国からは、後日の通知となっている。

議員

提出者

### 反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

再発行に伴う本人確認の詳細がまだ国から示されていないなど、期限ありきで進められており、10月からの施行は認められない。

議員

岩崎 勤議員

### 賛成討論

情報化が進んでいる時代である。リスクはゼロではないが、マイナンバー制度導入のメリットは大きいと考える。

議員

## ■議案第52号 平成27年度吉見町一般会計補正予算(第3号)

### 内容

既定の予算額にそれぞれ1億959万9千円を追加し、予算の総額を64億5505万円とするもの。

#### 一主な歳入一

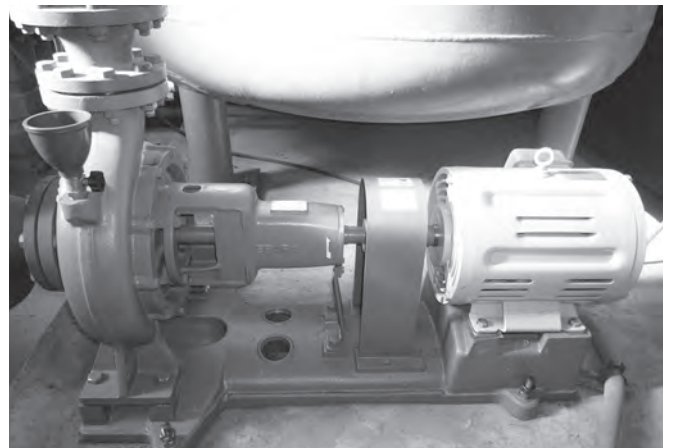
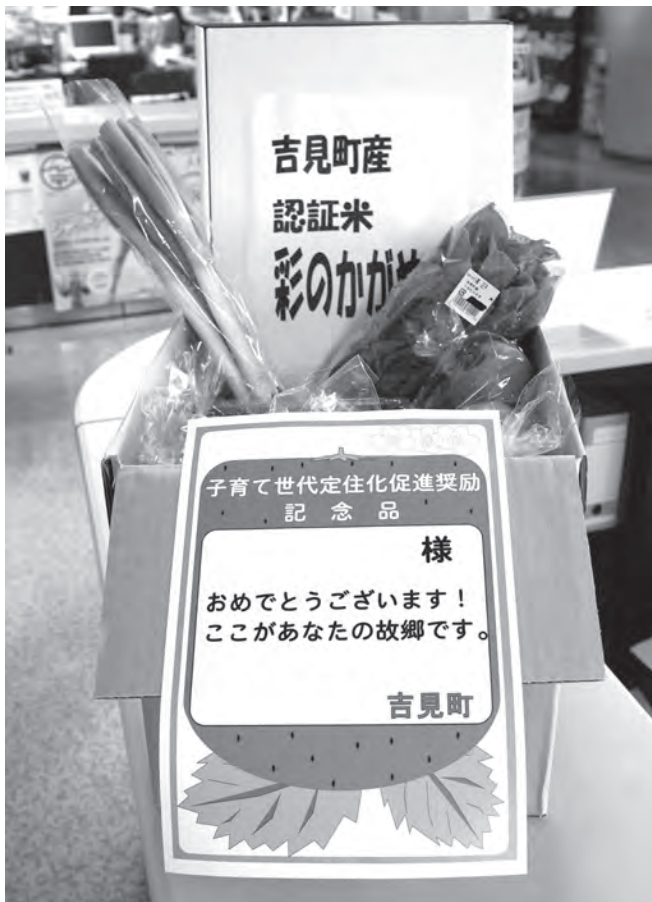
(万円単位に四捨五入)

○地方交付税	1億8270万円
○基金繰入金	△2億8403万円
○繰越金	2億 474万円

#### 一主な歳出一

(万円単位に四捨五入)

○固定資産評価審査委員報酬等	16万円
○マイナンバーシステム対応業務委託料	75万円
○子育て世代定住化促進奨励金	1000万円
○道路の区画線修繕料	600万円
○法人町民税還付金等	940万円
○障害福祉費返還金(国・県負担分)	1194万円
○町費単独土地改良事業(久保田水路)	210万円
○側溝整備工事(8か所予定)	3923万円
○舗装修繕工事(2か所予定)	392万円
○側溝蓋等購入	321万円
○中学校プール(ろ過機ポンプ)修繕料	67万円
○結婚相談所活動費交付金	16万円
○財政調整基金積立金	1310万円



ろ過機ポンプ

### 主な質疑

問

婚活イベントの内容は。

答

ウォーキングツアーを開催。出会いの場と町の魅力を伝えるツアー。

問

固定資産評価審査委員会への不服申し立ての内容は。

答

現況宅地に変更したことに対するもの。

問

法人町民税の還付金が生じた理由は。

答

業績が下がり、利益が減となった会社が数社あったため。

議員

提出者

# 埼玉中部資源循環組合を組織する地方公共団体の数の増加及びこれに伴う規約の変更について

内容

埼玉中部資源循環組合に川島町を加え、同組合規約を変更。

主な質疑

問

川島町が加入することにより、処理対象人口、ごみの年間処理量はどのくらい増えるのか。

答

平成33年の想定では1万9345人増え、年間7,079t増える。

議員

提出者

反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

ごみ処理の広域化には当初から反対であり、川島町の加入でさらに広域化となる。また、建設予定地は川島町も隣接しており、過去に大変なご苦労をされている。このことを抜きにして申し出があったからといって、受け入れるという訳にはいかない。

議員

神田 隆議員

賛成討論

川島町からの加入申し入れ以降、構成市町村幹事会、副市町村長会議、正副管理者会議での協議で申し入れを受ける決定をし、組合議会でも加入承認決定の合意に至っており、反対する理由はない。

議員

## ●構成自治体が8市町村から9市町村になります。

(8市町村:東松山市、桶川市、滑川町、嵐山町、小川町、吉見町、ときがわ町、東秩父村)



## 人 事

### 教育委員会委員の任命同意



沖田 達雄 氏

教育委員会委員に任命同意(再任)しました。

住 所 吉見町大字上砂513番地

生年月日 昭和24年12月26日

### 教育委員会教育長の任命同意



久保田 幸夫 氏

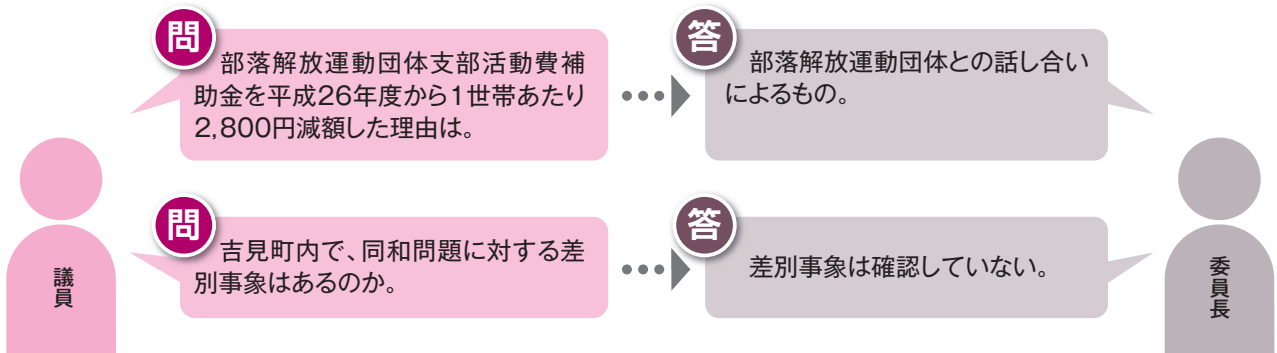
教育委員会教育長に任命同意(再任)しました。

住 所 東松山市沢口町27番地15

生年月日 昭和23年9月18日

# 一般会計決算

## 委員長報告に対する質疑



## 反対 討論 日本共産党 岩田 晃一議員

反対の理由1点目は、同和事業関連の決算。吉見町内で差別事象もない中、継続して支出することは、町民の理解は得られないと考える。

2点目は、年次有給休暇を1日も取得してない職員が18名もあり、この状況は改善すべきである。

3点目は、社会保障・税番号制度関連の事業は期限ありきで進められ、国策とはいえ認められない。

4点目は、国の地域の元気臨時交付金が本来の目的に沿った使い方になっているか大いに疑問である。

## 賛成 討論 岩崎 勤議員

税徴収率の向上や負債の軽減がされ、健全な財政運営を図りながらも、真に必要な事業を推進し、生活基盤整備や教育活動充実に努め、町民生活を重視した町づくりに誠心誠意取り組んでいる。

7つの特別会計は、町民福祉向上のための事業が、積極的に実施され大きな効果をあげ、水道事業会計は、石綿管布設替工事完了、八反田配水場整備も進み、良好な住環境整備がされてきている。

「笑顔でつながる元気なまちよしみ」の実現を目指した大きな成果が伺えるものである。

## 反対 討論 戸谷 照喜議員

全体としては、努力を認めるが、改善の必要がある。人権政策費、実際は同和問題に対する支出328万4千円。関連して人権教育に309万4千円。この問題には決着をつけるべきである。637万8千円を一部の人に配布するのであるならば、税の軽減や弱い人の生活に回すなどの対応の仕方を早急に検討すべきである。

## 賛成 討論 神田 隆議員

吉見中大規模改造工事及びエアコン設置事業、下水道整備の積極的推進、町合併60周年記念の各種イベントの開催、保育サービスや介護予防事業の更なる充実、住宅取得支援事業の開始など、町の魅力を感じ未来につながる様々な事業が展開されている。町の将来を展望し、更なる発展を目指した執行部の努力の軌跡が伺える。

# 議 案 審 議 結 果

## 町長提出議案

議案番号	件 名	結果	岩田	戸谷	秋山	伊与田	尾崎	神田	荻野	岩崎	宮崎	杉田	小林	内野	小宮	安孫子
議案第50号	吉見町個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	—
議案第51号	吉見町事務手数料条例の一部を改正する条例	可決	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	—
議案第52号	平成27年度吉見町一般会計補正予算(第3号)	可決	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	—
議案第53号	平成27年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第54号	平成27年度吉見町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第55号	平成27年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第56号	平成27年度吉見町百穴管理特別会計補正予算(第1号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第57号	平成27年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第58号	平成27年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第59号	平成27年度吉見町公設浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第60号	平成26年度吉見町一般会計決算認定について	認定	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	—
議案第61号	平成26年度吉見町国民健康保険特別会計決算認定について	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第62号	平成26年度吉見町後期高齢者医療特別会計決算認定について	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第63号	平成26年度吉見町介護保険特別会計決算認定について	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第64号	平成26年度吉見町百穴管理特別会計決算認定について	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第65号	平成26年度吉見町下水道事業特別会計決算認定について	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第66号	平成26年度吉見町農業集落排水事業特別会計決算認定について	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第67号	平成26年度吉見町公設浄化槽事業特別会計決算認定について	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第68号	平成26年度吉見町下水道事業会計決算認定について	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第69号	教育委員会委員の任命同意について	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
議案第70号	教育委員会教育長の任命同意について	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—

## 町長提出議案(追加)

議案第71号	埼玉中部資源循環組合を組織する地方公共団体の数の増加及びこれに伴う規約の変更について	可決	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	—
--------	--	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## 議員提出議案(追加)

発議第3号	吉見町議会会議規則の一部を改正する規則の提出について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
発議第4号	吉見町議会傍聴規則の一部を改正する規則の提出について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
発議第5号	「安全保障法案」の撤回を求める意見書(案)の提出について	否決	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	—

「—」は議長のため、採決に加っていません。



# 教育福祉常任委員会閉会中の 所管事務調査報告

教育福祉常任委員会 | 荻野 勇 委員長

期 日 平成27年8月19日(水)  
場 所 吉見町介護予防施設「悠友館」  
調査事項 1) 健診(特定検診・各種がん検診)の状況について  
2) 介護予防事業の取り組みについて

悠友館で実施されている特定検診及び各種がん検診の状況と介護予防事業の取り組みについて調査いたしました。



最初に、特定検診、各種がん検診の概要、受診環境の整備と受診率の向上に向けた取り組みについて説明がなされた後、質疑を行いました。

主な質疑は、「がん検診の結果、要精密検査と診断された方の医療機関での受診率は」に対し、「乳がん検診の例では、平成26年度77名の方が要精密検査と診断され、89.6%の方が医療機関で受診されました。そのうち4名の方が、がん又はがんの疑いと診断されています」との答弁がなされました。

さらに、「若い女性は、女性医師による検査の希望が多く、比企医師会会員以外で受診する例がみられるが、償還払い<sup>※</sup>で受診できることの周知は」との質疑に対し、「検診のお知らせの中に記載、相談された際に制度について説明しております」との答弁がなされた。

これに対し、制度の周知の方法について検討するよう要望しました。

次に、「集団健診の1日当たりの受け入れ可能人数は」の質疑に対し、「レントゲン撮影枚数の上限が250枚ほどなので1日250名以下となるよう調整しています」との答弁がなされました。



続いて、介護予防事業の取り組みについて説明を受け質疑、その他筋力トレーニング機器利用者の様子や「いきいき体操教室」を見学、介護予防への取り組み状況を確認しました。以上報告といたします。



※償還払いとは、利用者が費用の全額をサービス提供事業者についたん支払い、その後、利用者負担額を除いた額を保険者(国民健康保険の場合は吉見町)へ請求し、保険者から保険給付に関する費用の払い戻しを受ける制度。



# 平成26年度決算の健全化判断比率 全会計とも基準内、町の財政は健全

総務建設常任委員会 決算報告

杉田しのぶ 委員長

平成26年度一般会計決算のうち、本委員会が所管する議会費、総務費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、災害復旧費、公債費、諸支出金及び予備費の関連科目、平成26年度特別会計決算のうち、百穴管理特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、公設浄化槽事業特別会計、水道事業会計の歳入及び歳出について決算審議を行いましたので、主な内容について報告いたします。

## 議員専用のプリンターの設置を

資料室に議員専用のパソコンが1台設置されていますが、プリンターが壊れた後、設置されていないことから専用のプリンターを設置するよう要望しました。

## 交通安全対策の要望への対応は

区画線や道路反射鏡、道路照明灯などの要望については、危険性や現場の状況に応じながら早期の対応に努めていますが、信号機や横断歩道などの交通規制に関するものは東松山警察署、県道に関するものは東松山県土整備事務所が管轄となっており、すぐに対応できない箇所もあります。今後も連携を密にしながら早期に安全対策が講じられるよう引き続き要望していきたいとのことでした。

## 巡回バスの利用状況は

利用者数は昨年度と比較をすると3,859人増となりました。特に北本駅への利用者が増加しており、通勤・通学に対するニーズが高くなっていることがわかります。これに対し、地域の実情に合ったよりよい運営の実現に向け、引き続き検討を進めてほしいと要望しました。

## 住宅リフォーム補助金制度の条件と利用件数は

申請者が所有し、居住している建物が対象で、補助金の限度額(10万円)まで複数回の利用が可能です。

平成26年度の補助金額は前年度と比較をして減少していますが、利用件数は2件増えています。

これに対し、県の多子世帯向け中古住宅取得、リフォーム支援事業や耐震補強、環境配慮型リフォームなど関係各課と情報共有を図りながら、効果的な制度運用・補助金額の見直しなどについて調査研究に努めてほしいと要望しました。

## 差し押さえた債権の内訳と配当税目は

給与が4件、預貯金が48件、所得税還付金が29件、生命保険が7件、建物更生共済が2件で、対象者の未納となっている税等に配当されています。

## 八丁湖地域猫活動協議会の活動と実績は

不妊・去勢手術、飼育、啓発が主な事業です。平成26年度は3匹の猫に不妊手術を行ったほか、里親探し等により、年度当初20匹いた地域猫が年度末には10匹に減少しているとのことでした。

## 公共下水道への接続状況は

平成26年度末の接続件数は1,371件、接続率80.1%で前年度と比較して35件、1.8%増加しているとのことでした。

以上、本委員会において慎重審議の結果、原案のとおり認定すべきものと決した次第であります。

# 吉見中学校校舎大規模改造工事 内装の木質化、エアコン等を整備



教育福祉常任委員会 決算報告

荻野 勇 委員長

平成26年度吉見町一般会計決算のうち、本委員会が所管する総務費、民生費、衛生費、教育費及び災害復旧費の関連科目、平成26年度特別会計決算のうち、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の歳入及び歳出について決算審議を行いましたので、主な内容について報告いたします。

## 特定保健指導等業務委託料の内容は

特定保健指導について、東松山医師会病院に委託したもので、動機付け支援については、対象者37人に対して2回以上の支援を、積極的支援については対象者4人に対して3回以上の支援を行っています。対象者には積極的に特定保健指導を受けるよう働きかけてほしいと要望しました。

## 保育士の臨時職員からの労働条件の要望把握は

雇用や雇用更新の際に、賃金、勤務時間及び保険の加入などの労働条件について説明を行い理解をいただいています。その際に合わせて要望の把握にも努めています。

## 給食費徴収率2年連続100%、集金方法は

集金方法は全家庭に口座引き落としをお願いしています。徴収は基本的に各学校長にお願いしています。困難な場合は学校と連携して家庭を訪問し、集金させていただいています。給食センターの職員が同行し、訪問した家庭は2家庭でした。

## 放課後子ども教室の事業内容は

平成21年度より南小学校と北小学校で週2回、軽スポーツやレクリエーション及び学校の宿題等の自主的な学習を行っています。放課後の子供達の安全かつ安心な居場所づくりを目的に運営、児童数も増加して

きています。今後も元教職員に協力を求めるなど、指導者の確保を図りながら事業の拡充に努めてほしいと要望しました。

## 生涯学習施設の今後の整備は

町民会館は開館から10年が経過、安全性・利便性を考慮し、計画的に施設の修繕や備品類の更新など施設機能の維持に努めています。今後は舞台装置関係の修繕を行う場合には、さらに費用の増加が見込まれます。老朽化が進む既存施設への対応についても検討してほしいと要望しました。

## 二次予防事業の内容と効果は

基本チェックリストで機能低下がみられた方を対象に運動指導士等の専門職のほかに介護予防ボランティアが関わり、運動・口腔・栄養のプログラムを組み合わせ実施しています。教室に参加する中で、身体状況に変化がみられる場合などは、地域包括支援センターの保健師が予防プランを随時見直す等の対応をしています。参加者に体力測定により現状を把握してもらい各自の目標を設定し、3か月単位で進め、周期ごとに体力測定を行い、目標の達成度で効果を確認しています。今後も介護予防に効果のある事業として積極的な取り組みを要望しました。

以上、本委員会において慎重審議の結果、原案のとおり認定すべきものと決した次第であります。

# 町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

## 一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会日よりでは本人の原稿をもとに、その内容を約700字以内で要約し、お知らせしています。



## 不法投棄への対応は

▶▶伊与田 隆 議員

**問** 自然環境が一部の人たちによって、壊されているようなことが起きているが、それは町民から寄せられる不法投棄の問題です。そこで町内の現状は。

**答** 依然として、不法投棄が後を絶たないのが現状です。防止策として、看板の設置や県と連携したパトロールを実施し、防止に努めています。

**問** 田甲地内の不法投棄場所の対応の進捗状況は。

**答** 土地の所有者に対して、平成25年12月に埼玉県と合同で聞き取り調査を行い、敷地内の廃棄物は全て片づけるとの回答を得ています。新たに廃棄物を搬入しないことや外部からの投棄を防止するための囲いの設置を指導しています。引き続き、現地確認を行うとともに、全て撤去するよう指導していきます。

**問** 町内のごみ集積所の現状は。

**答** 町内には169か所の集積所があります。維持管

理は、自治会等、利用者間で行うこととなっており、衛生委員や衛生協力委員、地域の皆さんに協力を得て、適正な維持管理に努めていただいています。

**問** 町内以外からの集積所への搬入について。

**答** 指定日や分別、指定袋の使用が守られていない違反ごみは、町外から持ち込まれた可能性があります。違反ごみの中身で本人確認されたごみは、平成25年度に1件あり、東松山警察署に相談し、違反者に厳重注意しました。26年度は違反が54件ありましたが、外からのごみは確認されていません。持ち込ませないため、地域と連携して防止に努めます。

## その他の質問

・害獣による農作物等への被害状況は。



不法投棄

## 責任を取った事業を

» 小宮 榮 議員



**問** ※ かんがい排水事業について、国・県・町の指導で行った事業で、川の水を取り入れてパイプラインの目詰まりが解消するとの説明で、北地区維持管理組合は一億円投資したが20年経っても結果が出ていない。あと何年待てば結果が出るのか。

**答** 事業を実施した埼玉県東松山農林振興センターや関係機関と調整していきます。

**問** 空き家撤去のマニュアルは。今年の5月「空家等対策の推進に関する特別措置法」が全面施行された。中新井地内にも空き家があり、近隣住民の方が、自費で、立木や建物等を管理している。建物が傾いて危険である。今年いっぱい、マニュアルどおり強制撤去してもらいたい。マニュアルどおりすれば無理ではない。

**答** 今後は国によりガイドラインも示されていますの

で、撤去が必要と判断された空き家等に対しては、適正に対応していきます。

**問** 人口減少について、中央市街化区域が完成していない。下水道、道路整備ができていない。近年、整備に入っているが、困っているところは、久米田神社周辺が一番困っている。反対が多いところは、後回しが当然ではないか。東部土地区画整理組合は23.44%の減歩率で事業が施工された。整合性を加味するように。

**答** 公平に施工していきます。

※かんがい排水事業とは、農業生産の基礎となる水利条件を整備（農業用水の確保、農業用水の適期・適量供給、排水改良）し、水利用の安定と合理化を図るための事業。



宮川揚水機場（一ツ木地内）

## 「ヘルスケアポイント制度」の導入を

» 公明党 秋山 真美 議員



**問** 厚生労働省は、健康づくりの自助努力を推進するため「ヘルスケアポイント制度」の普及に向けた検討及び実施する場合の指針策定を今年度中に行うとしている。制度導入の効果として期待できるのが健康寿命を延ばすこと。健康づくりに取り組む町民を増やすため、導入ができないか。

**答** 健康寿命を延ばすためには、健康づくりに長く継続して取り組むことが重要と考える。今後示される国のガイドラインや先行事例を参考に、取り組む事業など調査し検討する。

**問** 今年7月の全国の熱中症緊急搬送者数は、2万4567人で過去最高となった。熱中症の更なる対策が必要と考えるが。

**答** 6月から8月を熱中症警戒期間として広報、ホームページ、防災無線で注意喚起をしている。今年度は、

テレビ埼玉のデータ放送や検診会場などの保健事業の機会に啓発チラシを配布し、関係機関や各種団体とも連携し予防の周知をした。今後も住民意識の向上のため継続して予防や対処法の周知をする。

**問** 熱中症対策として、適度なエアコンの使用は、健康を維持するためには必要。急増する猛暑日に対応してエアコン稼働させると金銭的な負担が大きくなる。健康や命を守るため、低所得者や高齢者などに対して、電気代を助成する制度の実施を。

**答** 助成することは、難しい。

**問** 生活困窮者支援制度の利用状況と周知方法は。

**答** 相談は6件あったが、利用はない。周知は広報とホームページに掲載している。収入があっても対象となることもあるので相談いただきたい。

### 7月の気温の比較

	10年前	2014年	2015年
35度超え	0	5日	12日
最低気温25度以上	1日	4日	11日
一日の平均気温30度以上	0	2日	8日

## 認知症検査を町特定検診に取り入れられないか

» 小林 周三 議員



**問** 認知症は病気である。早期発見早期治療により進行を遅らせることができる。初期対応をすべきだがいかがか。また、その人数の把握はしているか。

**答** 本年4月の高齢者人口からの推計で、何らかの疑いがある方は、1,500人程度です。

**問** 町では健康診断で生活習慣病を取り上げている。認知症の判定検査を取り入れられないか。

**答** 対面式の検査なので難しい。

**問** 認知症は血液検査で判定が簡単に行えるが補助できないか。

**答** 保険適用外の検査で2万1600円程度の費用がかかる。埼玉県内8医療機関で取り扱っている。今後の動向を見守っていきたい。

**問** 少子化が進み、児童生徒が減少していく中で、学校規模の適正化については、本年1月に国が手引き

を策定している。町でも調査研究を進めているが、教育委員会ではどのような意見が出ているのか。

**答** もし可能であれば、小学校を1校にして保育所・小学校・中学校の一貫教育で魅力的な学校教育ができれば、若年層も吉見町に引っ越してくる可能性もあるのではないかと意見も出ている。

**問** 吉見町における特認校制度について。

**答** 特色ある教育活動を行っている小規模な学校を特認校として指定し通学区を超えて入学を認める制度であり、効果について今後調査研究をしていく。

**問** 町の地方創生の会議で北地区の小学校長が自身の小学校の成績がとても優秀だと発言があったが。

**答** 埼玉県学習状況調査については、4年生の国語と算数では比企管内で一番だった。



特定検診

## 吉見町の就労状況は

» 尾崎 豊 議員



**問** 吉見町の企業への住民の割合は。

**答** 町民の雇用状況等については、現在担当課において各企業に雇用状況等の調査をお願いしているところだ。

**問** 近年の企業誘致と従業員の正規雇用の状況は。

**答** 近年の企業誘致は、西吉見南部地区の物流系3社で、2社がこれからの操業になります。今後も企業誘致を進め、町民の雇用機会の拡充と商工業の活性化を図っていきます。

**問** 吉見町の各体育館の暑さ対策は。

**答** 町民体育館では、外気を取り入れ空気を循環させる設備を備えていますので、暑さ対策としてこれを活用するとともに、利用者へは窓等の開放により風通しを良くするよう注意喚起を図っています。

**問** 町民体育館の音響設備の状況が悪く改善も必要

と考えますが。

**答** 現在の音響設備は、主にポータブルアンプを利用しています。音響設備の状況改善の意見をいただきましたので調査研究していきます。

**問** 体育祭も住民の状況を考え見直しが必要では。

**答** 町民体育祭の趣旨に沿って、体育協会等と連携を図りながら多くの方が参加できるよう努めます。

**問** 国際交流事業は、今後の町づくりにも大切な事業です。町として、取り組み推進の考えは。

**答** 国際的な視野を持ち、幅広く活躍できる人材を育成するという観点から大切な取り組みであると考えます。引き続き、中学生海外研修派遣事業、国際理解展示など各種事業に取り組んでいきます。



国際交流事業



## 地方創生総合戦略は『住みたい町をつくること』

▶▶ 岩崎 勤 議員

**問** 地方創生総合戦略が策定中であるが、取り組みを検討している事例の中で

①防犯灯、照明灯のLED化推進事業が入っているが内容は。

**答** 県内で防犯灯のLED化を実施している自治体がありますので、調査研究します。

②自転車観光ルートの開発についての内容は。

**答** 吉見町定住化促進戦略に位置づけられていますので、継承していく考え方です。町では現在、吉見を語ろう12選周遊ルートを設定しています。県の荒川自転車道と連携していますので、町外からの人の流れが期待されます。

**問** 区長の役割と今後の仕事内容の変化は。

**答** 地域住民の意見、要望の取りまとめや町からの情報伝達など町と地域を結ぶパイプ役としての仕事を

依頼しています。高齢化や人口減少化の影響などにより、空き家対策や加入世帯数の減少など新たな行政区上の課題も浮き彫りとなってきています。また、近所付き合いの希薄化が進むなかで、地域コミュニティの活性化を担う区長と行政区が果たす役割はますます高まってくると考えています。「区長の手引き」を作成し活用していただいています。区長会での意見交換などを参考にして、内容の充実を図っていきたいと思います。

**問** 鳥獣による農作物の被害の状況と、電気柵の設置状況は。

**答** アライグマ等による被害は大きな損害という話は聞いていません。電気柵の設置数は6件ですが、効果や安全性について調査研究していきます。



自転車愛好者(吉見百穴前)

## 学校給食について

▶▶ 神田 隆 議員



**問** 学校給食は、学校給食法に基づいて実施していますが、人口減少対策、子育て支援面から学校給食費無料化を実施している自治体があります。吉見町も学校給食費無料化の考えは。

**答** 学校給食法では、給食センターなどの施設や設備の維持管理費と運営に伴う調理員等の人件費は自治体が負担し、食材費は保護者が負担することと定めています。現在のところ、学校給食費無料化については考えていません。

**問** 給食センターの調理室等における衛生管理及び作業環境の状況は。

**答** 調理室の環境管理は、栄養士を中心に「衛生環境マニュアル」に即した日常点検を実施しています。夏場の調理場は、非常に厳しい中での調理となり、スポットクーラーや扇風機を効果的に使い、事故のない

よう進めています。

**問** 様々な食材を利用する中、食材を活かした食育及び使用食材の選定は。

**答** 食育推進は、重要な取り組みであり吉見産の米や野菜を積極的に使用し、児童・生徒だけでなく保護者にも食材に関心をもってもらえるよう努めています。

**問** 児童・生徒が減少傾向の中、今後の給食センターの運営をどのように考えているのか。

**答** 少子化の影響で、食数は年々減少しており、平成24年から嘱託職員の勤務時間を30分短縮し、平成25年から運転手1名を臨時職員に切り替えるなど経費の縮減に努めています。今後も、給食の質を維持し、外部委託等も視野に入れ、調査研究していきます。



給食センター

## 吉見ゴルフ場の 大木の撤去を

宮崎 雄一 議員



**問** オープン以来33年が経過し、植栽された何百本の樹木は大木へと繁茂し、荒川氾濫時障害物となり、流木やゴミがつかえ、急激な瀬が発生し堤防を浸食する恐れがある。県が占用許可を取得した前と後では、河川事務所の指導に大きな離れがある。河川敷は、濁流を自然に下流に流すのが本来の姿だと思うが。

**答** 吉見総合運動公園は設置当初に占用許可を受けて、10年ごとに更新をしている。直近の更新は平成23年10月に行っている。2年に一度河川事務所が確認検査を行っている。是正指導を受けていないことから治水上問題無いとのこと。今後河川管理上問題となる場合には伐採等を含め適切に管理するよう、占有者に指導を行っていくとのこと。

**問** 当町の将来人口のビジョンは。

**答** 5年後は1万9084人、10年後は1万8290人、

15年後は1万7629人、20年後は1万7062人、25年後は1万6510人などが目標です。

**問** 人口ビジョンに基づいた今後5年間の施策、地方版総合戦略は。

**答** 地元企業への雇用の増加については職業紹介事業、企業誘致促進事業。年間転入者数の増では子育て世代定住化促進奨励金の継続、定住相談員制度の創設。合計特殊出生率の関係では多子世帯保育料軽減事業。交通アクセス向上事業など多くの事業が盛り込まれている。この戦略に盛り込まれた事業の中から補助事業として採択されたものを実施していきます。



吉見ゴルフ場

## 道路の舗装、 拡幅の対応は

日本共産党 岩田 晃一 議員



**問** 湖畔団地と流川を結ぶ坂道は未舗装なのに下水工事で管が埋設された。ひとたび大雨が降ると土が流されマンホールが浮いてしまう。また、上の道路の側溝は詰まってあふれ、冬場は凍り、大変危険な場所であり、陳情書も出ている。他の行政区にも狭く未舗装の道路があるが整備できないか。

**答** 幅員4メートルあれば緊急車両も通れるので整備の対象だが、4メートル未満の道路は対象外。要望箇所は行政区と行政区を結ぶ道路なので、拡幅にかかる土地の地権者の了解を得て、各行政区の区長が連名で申請してくれば対応する。

**問** 現在は1年単位で持ち回りのような区長も多いので荷が重いのでは。

**答** 発案した区長がすべてやるのではなく区長同士で道路工場の必要性を認識し、それぞれの行政区で

地域関係者の連署をとりまとめ、それぞれの行政区で要望書を提出してもらえば問題ない。関係する行政区の要望書が揃わないなら地元の合意形成が図られていないと判断する。

**問** 土が流されてしまうような舗装されていない道路に、本下水を埋めると計画した時点で何の協議もなされなかったのか。

**答** 基本的に占用物を埋設する際の協議事項において、復旧方法は原状復旧となっていますが、今回は陳情書も出ているので、雨水等の排水により道路の砂利が流される状況については現場の状況を確認し対策を検討する。

その他の質問

・自衛隊からの適齢者情報の提供依頼について。



未舗装の道路



## 子育てを応援する 施策のさらなる推進を

▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員



**問** 今年6月に行われた「子育て世代に対するニーズ調査」によってわかったことはどんなことか。

**答** 町内の487人中、回答者は214人で、理想としては3人以上子どもがほしいという方は5割いたのに対し、実際は2人以下の方が7割以上。子どもを産み育てるために必要な公的支援は、子育てや教育に対する助成、こども医療費に対する助成、出産費用の給付、この3項目で7割以上を占めている。

**問** 今年の4月から第三子で3歳未満の保育料が無料となったが、3歳以上も対象とした場合、対象人数と予算はどれくらいになるのか。

**答** 保育所の対象者は22名で予算は586万8700円。幼稚園は24名で363万6200円。

**問** 川島町では第三子の幼稚園も含めた保育料が全て無料となっている。今、策定中の総合戦略や町の計

画にも位置づけて進めていくことを求めたい。

**答** 策定中の戦略ということだけではなく、さまざまな施策を検討する中で参考とさせていただきたい。

**問** こども医療費の対象を高校卒業までとした場合、どれくらいの予算が必要となるのか。

**答** 概算で372万円である。

**問** 今年3月に国からの交付金を活用し、高校卒業まで対象とした自治体もある。吉見町も同様に2600万円を超える交付金を充てて実施する考えは。

**答** 今までには義務教育の子どもの医療費を助成する形で一線画してきたが、高校へ行く子どもたちがほとんどという状況にもあるので、総合的に判断していかなければならないと思う。

その他の質問

・東第二小複式学級への来年度の対応は。



## デマンド交通 (タクシー・バス)も 検討を

▶▶ 戸谷 照喜 議員



**問** 町民アンケートや懇談会でも巡回バスに対する不満が非常に多い。町は町民の意見をどう受け止めているか。

**答** 巡回バスへの町民の関心は高い。徐々にではあるが利用者は増加傾向にある。しかし公共交通としての一層の拡充を図るため、引き続き研究、検討を重ねていきたい。

**問** 巡回バスはなぜ東松山駅へ行かないのか。バス会社の利益を優先し、住民の利便性を後回しにする考えはもはや許せない。

**答** 東松山駅と鴻巣駅間は民間のバス路線があり、巡回バスはこれとの接続を図っている。

**問** しかし巡回バスは空気を運んでいるとの指摘が町民の声だ。年間3000万円余りの税金を使っても費用対効果はよくないと言うべきだ。もう、デマンド交

通(タクシーやバス)への転換も検討すべき時期に来たのではないか。

**答** 現在、デマンド交通に取り組んでいる自治体について、そのメリット・デメリットの聞き取り調査を行っているところだ。

**問** 西地区は冬期、凍った坂道はすべて危険だ。危険であるとの認識はあるのか。

**答** 冬期、危険性は増すものと認識している。

**問** 凍結防止剤だけでなく、路面がすべらないような工法を研究して、工事の実施を検討すべきだ。

**答** 改修が必要な箇所は調査の上、対応したい。



町内巡回バス

## 北本地区衛生組合議会定例会

» 神田 隆 議員

日 時 平成27年7月29日 午前9時から

場 所 北本地区衛生組合議場

出席者 宮崎雄一議員、秋山真美議員、神田隆

平成27年6月8日に久喜市議会選出の青木信男議員がご逝去されたことに伴い、平沢健一郎議員が選任された旨の報告がありました。

午前9時30分から本会議が開かれ、組合施設のし尿状況について報告がなされております。平成26年度の吉見町のし尿搬入量は、5,068.41キロリットルで、前年度と比較して、マイナス255.81キロリットル、率にしますと4.36%の減となっております。

次に久喜市議会議員の富沢孝史議員が、議長推薦により新副議長に当選されました。

### 付議された議案

○議案第10号 北本地区衛生組合監査委員の選任につき同意を求めることについて

北村良雄氏の任期が平成27年7月31日をもって任期満了となるため、選任同意を求めるもの。

○議案第11号 平成26年度北本地区衛生組合歳入歳出決算の認定について

歳入決算額は、3億3834万8786円。歳出決算額は、3億82万6162円。歳入歳出差引額3752万2624円が平成27年度へ繰り越されるもの。

いずれも原案のとおり同意、認定されました。

## 埼玉中部資源循環組合議会定例会

» 岩崎 勤 議員

日 時 平成27年8月21日 午前10時から

場 所 吉見町議会議場

出席者 安孫子和子議長、小宮榮議員、岩崎勤

開会后、会議録署名議員が指名され、続いて8月10日に開催されました議会運営委員会について、桶川市選出の臼田喜之議会運営委員長から報告がありました。内容は、議事日程、会期、一般質問の通告者は1名であったこと、質問は再々質問までの3回とし、答弁を含めて30分以内とすることなどでした。また、6月15日に川島町から埼玉中部資源循環組合に加入の申し入れがあり、正副管理者会議で了承され、今後は構成市町村の議会の了承後、埼玉県の許可を受け川島町の加入となること等の報告がありました。

会期は8月21日の1日限りと決定した後、諸般の報告として、例月出納検査結果の報告、説明員及び説明委任者として出席する職員について報告されました。

次に、管理者の挨拶及び管理者行政報告が行われました。総務関係では5件の情報公開請求があり、そのうち1件の異議申し立てについては、現在、審査会で審議されています。また、住民監査請求が1件提出され、その結果はすでに請求人に送付されております。

施設関係では、測量や地質調査、環境アセスメントの計画書作成、循環型社会形成推進地域計画の変更等が予定されています。平成33年度の稼働予定には影響がないと考えていると報告されました。

## 比企広域市町村圏組合議会定例会

» 伊与田 隆 議員

日 時 平成27年8月26日 午前10時から

場 所 東松山市議会議場

出席者 安孫子和子議長、伊与田隆

はじめに、常任委員会が開かれ、互選により総務常任委員長に吉見町の安孫子議長が、副委員長に東秩父村の高野貞宜議員が、また、厚生常任委員長にときがわ町の野口守隆議員が、副委員長に滑川町の高坂清二議員がそれぞれ選任されました。上程された議案は、報告2件、人事案1件、条例の改正3件、財産の取得1件、補正予算議案5件、決算議案5件です。

### 付議された議案の主なもの

#### ○議案第18号 財産の取得について

吉見分署に更新配備する、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入すること

#### ○議案第19号 平成27年度比企広域市町村圏組合一般会計補正予算について

予算の総額に297万2千円を追加し、総額を7297万2千円といたしたいとするものです。

#### ○議案第20号 平成27年度比企広域市町村圏組合消防特別会計補正予算について

○議案第21号 平成27年度比企広域市町村圏組合斎場及び霊きゆう自動車事業特別会計補正予算について

○議案第22号 平成27年度比企広域市町村圏組合介護認定及び障害支援区分審査会特別会計補正予算について

○議案第23号 平成27年度比企広域公平委員会特別会計補正予算について

いずれも原案のとおり可決、認定されました。



## 町議会を傍聴してみませんか

次の議会は**12月定例議会**  
12月1日(火)から開催される予定です。

詳しいことは町議会事務局までお問い合わせください。

**TEL 0493-63-5024** (ダイヤルイン)



傍聴席

## 吉見町総合防災訓練

平成27年8月1日(土)、フレサよしみ駐車場で実施。町民の皆様とともに議員も初期消火訓練や煙体験などに参加。

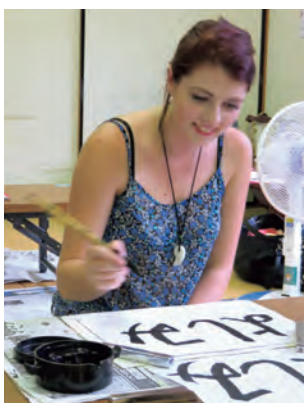


### 議会傍聴者の声

貴重な体験をさせていただきました。答弁が少し聴こえにくかったことが残念でしょうか。また、傍聴に参加したいと思います。

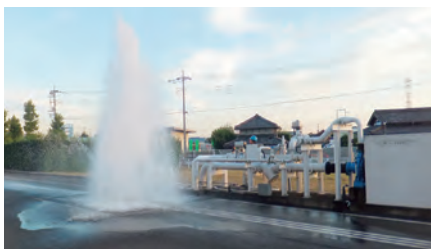
## 表紙の題字

ドイツ連邦共和国メクランブルクフォアポンメルン州から今年の夏に国際交流事業で吉見町に来日したルイーザさん17歳に「よしみ」の題字を書いていただきました。



## 川島町との合同研修会

平成27年9月30日(水)、川島町の(株)G&U技術研究センターで実施。マンホールとその周辺環境の研究、開発、試験を行っている企業です。水理モデル実験やマンホールふたの浮上試験などを見学し、ふだん目にするのできない部分を確認することもできました。



## 表紙の写真によせて

9月15日(火)、順延で開催された吉見中体育祭。「天まで届け」とばかりに生徒たちは元気いっぱいの応援。



## 編集後記

日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。

9月定例議会の最終日。傍聴席が足りないほど大勢の皆さまが傍聴に来られました。

「町民の皆さまに町政について関心を持っていただくこと」は議会だよりの使命の一つ。その関心を傍聴につなげ、感想も寄せていただき、ご意見は真摯に受け止め、改善をしていく議会でありたい。町民の皆さまと共に議会改革を進めていきたいと考えています。ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。(杉田)



### 議会だより編集特別委員会

委員長	秋山真美
副委員長	杉田しのぶ
委員	荻野勇
委員	尾崎豊
委員	戸谷照喜
相談役(議長)	安孫子和子